

事業概要説明書 [1]		事業番号	1-17		
事務事業名	新聞・テレビ・ラジオ等による広報費	担当部名	企画部		
事業開始年度	昭和 35 年度	担当課名	秘書広報課		
実施方法	直営	担当係	広報係		
根拠法令等	—				
事業の概要	目的 〔 何のために 〕	テレビ・ラジオ・新聞などの媒体を通じて、タイムリーな市政情報を市民に提供する。			
	対象・手段 〔 誰(何)に対して、何をするのか 〕	<p>市の施策や市政に関する行事・イベントなどについて、テレビ・ラジオ・新聞などの媒体を通して市民に周知する。</p> <p>① 新聞(市政だより…地元紙、全国紙の宮崎版計5紙に、全5段で毎月第一日曜日掲載)</p> <p>② ラジオ(MRT…毎週火・金曜日、午後の5分間、FM宮崎…毎週火・金曜日、午前の5分間、サンシャインFM…月～金曜日、午後の5分間)</p> <p>③ ケーブルテレビ(自社制作の情報番組内に「市役所からのお知らせ」コーナー(3分間)を設定。毎週1回更新、金～火曜日、15回リピート放送)</p> <p>④ テレビ(必要に応じて、CMスポット放送などを実施)</p>			
	事業の必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の市政情報に対するニーズに対応するため、市政に関する情報発信については、広報紙以外に多種多様な方策が講じられるべきである。 即時性のあるラジオやテレビなどによる情報提供を廃止した場合は、市民がいち早く情報を知る手段がなくなる。 また、この事業を廃止すると、広報紙未入手世帯に市政情報がまったく届かなくなる恐れがある。 			
コスト	平成22年度(予算)		人件費		
	直接事業費	31,257 千円	職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数
	人件費	4,875 千円	正規職員	4,875 千円	0.65 人
	総事業費	36,132 千円	嘱託職員	0 千円	0 人
平成22年度 直接事業費内訳	<p>市政だより(新聞広告) 17,577千円</p> <p>ラジオ(MRTラジオ) 1,625千円</p> <p>ラジオ(FM宮崎) 1,625千円</p> <p>ラジオ(宮崎サンシャインFM) 1,802千円</p> <p>宮崎ケーブルテレビ 4,350千円</p> <p>テレビ(スポット) 580千円</p> <p>新聞・雑誌など 3,698千円</p>				

事業概要説明書 [2]		事業番号	1-17		
年度		平成21年度(決算)	平成22年度(予算)		
直接事業費		30,658 千円	31,257 千円		
財源	一般財源	30,658 千円	31,257 千円		
	受益者負担金	0 千円	0 千円		
	その他	0 千円	0 千円		
成果目標 〔 どのような状態を目指すのか 〕	<p>①市民が市の施策などを理解する。 ②市民が市政運営に参画したり、イベントなどの行事に参加したりできる。</p>				
成果実績 〔 成果目標の達成状況等 〕	[状況]	想定した成果を得ている。			
	[説明]	<p>平成20年10月に「広報に関する市民アンケート」を実施(回答数1,157)。 市からのお知らせの入手方法は、広報紙83%、テレビ45%、新聞44%、ラジオ12%、ケーブルテレビ10%(複数回答)となっている。 また、同時期に行った市政モニターへのアンケートでは、広報紙80%、テレビ43%、新聞59%、ラジオ16%、ケーブルテレビ16%である。</p>			
成果指標 〔 事業の実績及び目標 〕	指標名 (下段: 指標の説明)	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度 (目標)
	新聞による広報の有効率 ----- 市政モニターの市政情報入手方法	%	59	59	59
	ラジオによる広報の有効率 ----- 市政モニターの市政情報入手方法	%	16	16	16
事業の方向性 〔 事業の現状と課題、今後のあり方等 〕	<p>テレビ、ラジオ、新聞などの広報媒体について、市民周知度が高く、より効果的な広報活動に努める。</p>				
特記事項 〔 参考情報等 〕					

広報係が所管する定期的な広報媒体

媒体名		対 象	発行（番組名）・時期・回数	備 考
印刷物	市広報 みやざき	市内全世帯（自治会を通じての配布、市の施設や金融機関など約200か所に配置。ホームページにも掲載）	毎月1回（1日発行）、A4判、カラー4ページ、2色24ページ 企業広告：1月あたり6枠（1色）掲載	視覚障害者を対象に、抜粋した内容を、点字や録音で視覚障害者に提供
新聞	市政 だより	新聞5紙（宮崎日日、朝日、読売、毎日、西日本）の購読者	毎月1回（第1日曜日）掲載 全5段（全面の3分の1）、1色	
ラジオ	MRT ラジオ	MRT ラジオ聴取可能者（放送エリア：宮崎県内+鹿児島県、熊本県、大分県、高知県）	GO! GO!（ゴーゴー）ワイド 「宮崎市役所からのお知らせ」 毎週火・金曜日、14:30 ごろから5分間 （火曜日：お知らせ読み上げ、金曜日：電話インタビュー）	
	FM 宮崎	FM 宮崎聴取可能者（放送エリア：宮崎県内+鹿児島県、高知県）	ハイブリットモーニング 「宮崎市役所からのお知らせ」 毎週火曜日、8:45 ごろから5分間（電話インタビュー）	
			エリアJ（ジェイ）モーニング 「宮崎市役所からのお知らせ」 毎週金曜日、8:45 ごろから5分間（お知らせ読み上げ）	
	宮崎サン シャイン FM	宮崎サンシャイン FM 聴取可能者（放送エリア：宮崎市、国富町、綾町、西都市、新富町）	若草サンセットレディオ YOU@NAVI（ユウ アット ナビ）「宮崎市役所からのお知らせ」 毎週月～木曜日、17:10 ごろから5分間（お知らせ読み上げ） MEGA（メガ）ラジプラス 「宮崎市役所からのお知らせ」 毎週金曜日、17:10 ごろから5分間（お知らせ読み上げ）	
テレビ	宮崎ケーブルテレビ	宮崎ケーブルテレビ視聴可能者（放送エリア：宮崎市、国富町、綾町）	デリストテ NEXT（ネクスト） 「シティ トピックス」 毎週金曜日更新（週15～20回放送） 金曜日 17:00 20:00 23:00 土曜日 8:00 11:00 17:00 20:00 23:00 日曜日 8:30 11:30 17:30 20:30 23:30 月曜日 8:00 11:00 17:00 20:00 23:00 火曜日 8:00 11:00 職員出演とお知らせ読み上げを隔週で実施	

新聞・ラジオ・テレビによる広報

1 市政だより（平成 17 年度から実施）

市政の重要事項（地域コミュニティ税関連事項やごみの分別など）や、広く市民に周知を必要とするもの、広報紙への掲載ができなかった募集やイベント告知などを掲載。毎月、各課からの依頼により掲載項目を決定している。

平成 20 年度 … 延べ 77 項目（月平均約 6 項目）

平成 21 年度 … 延べ 99 項目（月平均約 8 項目）

平成 22 年度 … 延べ 35 項目（月平均 7 項目） ※平成 22 年 8 月 1 日掲載分まで

2 ラジオ広報

放送内容と日時について、広報紙への掲載記事を基に広報係で原案を作成。担当課からの依頼により放送項目に挙げる場合もある。

MRT ラジオ（昭和 35 年度から実施）……………電話インタビュー（1 回につき 1 項目）、
お知らせ読み上げ（1 回につき 6 項目程度）

FM 宮崎（昭和 60 年度から実施）……………電話インタビュー（1 回につき 1 項目）
お知らせ読み上げ（1 回につき 4 項目程度）

宮崎サンシャイン FM（平成 12 年度から実施）…お知らせ読み上げ（1 回につき 3～4 項目程度）

3 ケーブルテレビ広報（平成 8 年度から実施）

平成 8 年度～平成 11 年度	市民啓発や市政のお知らせを内容とする 15 分番組「みやざき市政だより」を毎月 1 回制作し、週 20 回リピート放送
平成 12 年度～平成 13 年度	15 分枠を、市民のボランティア活動状況を 5 分間、ボランティア募集を 2 分間、「みやざき市政だより」を 7 分、番組タイトル 1 分の構成にする。ボランティア活動紹介は年間 16 本。
平成 14 年度～平成 15 年度	ボランティア活動や市民活動センターの業務の説明などを 10 分程度、週 20 回リピート放送で年間 12 本放送。 また、宮崎ケーブルテレビの自社制作番組「五時生テレビ」の中で、毎月第 1・3 水曜日「市役所からこんにちは」のコーナーを 10 分程度設け、職員・市民レポーターが出演し、市政情報を案内する。
平成 16 年度～平成 21 年度	広報紙を題材に、特集を 2 項目とお知らせを併せて 15 分番組を制作する。毎日 2 回（週 14 回放送）のリピート放送を行う。平成 21 年度は、月～金曜日は 1 日 1 回、土・日曜日は 1 日 2 回の週 9 回のリピート放送に変更。
平成 22 年度～	自社制作番組「デリステ NEXT」において、毎週金曜日を更新日として、3 分間のお知らせを最大で 1 週当たり 20 回（最低 15 回）、放送する。担当課職員の出演と、司会者による読み原稿（1 回につき 3 項目程度）を、交互に実施している。